



第6次豊川市総合計画改訂 基本計画第2章まちの構造 新旧対照表

改訂版（新）	策定版（旧）	修正理由
<p>9 ページ</p> <p>◆地域特性を捉えた土地利用の方向性</p> <p>【ゾーン】</p> <p><u>削除</u></p> <p>〔くらしのゾーン〕</p> <p><u>中心拠点や地域拠点に近接し、生活の利便性や地域コミュニティが持続できるよう良好な住環境の確保を図り、定住を促進するゾーンです。</u></p>	<p>37 ページ</p> <p>◆地域特性を捉えた土地利用の方向性</p> <p>【ゾーン】</p> <p><u>〔まちなか居住ゾーン〕</u></p> <p><u>比較的容易に中心拠点や地域拠点へのアクセスが可能であり、商業などの都市機能が集積し、住環境が整っている定住を促進するゾーンです。</u></p> <p>〔くらしのゾーン〕</p> <p><u>周辺の田園や自然環境と調和した住環境や沿道サービスの向上を図るゾーンです。</u></p>	<p>立地適正化計画において示された居住誘導区域の考え方にあわせ、まちなか居住ゾーンとくらしのゾーンを統合し、居住誘導区域としての説明に修正。</p>
<p>11 ページ</p> <p>◆集約と連携によるまちの形成</p> <p>【集約により期待するもの】</p> <p><u>中心拠点や地域拠点には、これまでに整備された公共施設や商業施設などが集積しています。これらを活用し、都市機能を集約させるとともに、多様な交流づくりを推進することで、まちの利便性や地域コミュニティ、にぎわいを持続的に確保することが可能となります。</u></p>	<p>39 ページ</p> <p>◆集約と連携によるまちの形成</p> <p>【集約により期待するもの】</p> <p><u>中心拠点や地域拠点には、これまでに整備された公共施設や商業などの都市機能が集積しています。これらを活用し、さらに都市機能を集約させることで、効率的にまちの利便性を高め、維持することが可能となります。</u></p>	<p>立地適正化計画において示された都市機能誘導区域の考え方にあわせ、中心拠点や地域拠点を都市機能誘導区域として位置づける説明に修正。</p>

改訂版（新）	策定版（旧）	修正理由
<p>10 ページ まちの構造図</p>  <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心拠点 (Red gear icon) 地域拠点 (Orange gear icon) くらしのゾーン (Yellow) ものづくりゾーン (Blue) 田園ゾーン (Green) 自然環境ゾーン (Light green) 新たな産業拠点エリア (Blue dashed circle) 広域交流軸 (Grey line with cross-ticks) 地域連携軸 (Grey dashed line) 建設中 (Grey dashed line with cross-ticks) 	<p>38 ページ まちの構造図</p>  <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心拠点 (Red gear icon) 地域拠点 (Orange gear icon) まちなか居住ゾーン (Yellow) くらしのゾーン (Yellow) ものづくりゾーン (Blue) 田園ゾーン (Green) 自然環境ゾーン (Light green) 新たな産業拠点エリア (Blue dashed circle) 広域交流軸 (Grey line with cross-ticks) 地域連携軸 (Grey dashed line) 建設中 (Grey dashed line with cross-ticks) 	<p>① まちなか居住ゾーンとくらしのゾーンを暮らしのゾーンに統合。</p> <p>② 策定中の都市計画マスタープランの全体構想（将来都市構造図）にあわせ、ものづくりゾーンおよび新たな産業拠点エリアを修正。</p>